

岐阜県 温室効果ガス排出削減計画等 評価制度（様式）の記載方法 について



作成する際、ご準備いただくもの

- ①事業所の燃料や電気の年間使用量
(実績報告書: 令和7年4月～令和8年3月)
- ②その他温室効果ガス排出削減に関するもの
(事業者内の体制図等)



○温室効果ガス削減計画実績報告書の記載例

※計画書提出時の要件を選択してください。

- 規則第5条第1号：省エネ法管理指定工場等
- 規則第5条第2号イ：24時間営業小売業者等
- 規則第5条第2号ロ：24時間営業小売業者等（フランチャイズ事業者）
- 規則第5条第3号イ：トラック事業者
- 規則第5条第3号ロ：バス事業者
- 規則第5条第3号ハ：タクシー事業者
- 規則第5条第4号：温対法報告対象事業者

※中小排出者は空欄

「実施した措置」等は「別紙のとおり」

第2号様式（第7条関係）

温室効果ガス排出削減計画書実績報告書

岐阜県知事 様

令和8年〇月〇日

1

住所 岐阜市〇〇町〇〇番地〇〇

（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

氏名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

岐阜県地球温暖化防止及び気候変動適応基本条例第14条の規定により、次のとおり提出します。

2	2	第1号に該当する者	第2号イに該当する者
3		第2号ロに該当する者	第3号イに該当する者
4		第3号ロに該当する者	第3号ハに該当する者
		第4号に該当する者	

事業所の名称及び所在地	〇〇株式会社〇〇工場 岐阜市〇〇町〇〇番地〇〇
事業所において行われる事業	1. 4. パンブ・紙・紙加工品製造業
前年度における温室効果ガスの排出の量	別紙のとおり
温室効果ガスの排出を抑制するために実施した措置	別紙のとおり
目標の進捗状況	別紙のとおり
エネルギー使用の状況	別紙のとおり
先進的対策の実施	別紙のとおり
※岐阜県交付金	

備考

- 各記入欄にその記入事項の全てを記入することができないときは、「別紙のとおり」と記入し、別紙を添付すること。
- 用紙の大きさは、日本産業規格A4紙型とすること。
- 「特定事業者の要件」については、該当する欄に印を記入すること。なお、条例第13条第2項の規定により許可書を出した者が報告書を出さずの場合は、「特定事業者の要件」は記入しないこと。
- ※印のある欄は、記入しないこと。
- 「岐阜県地球温暖化防止及び気候変動適応基本条例に基づく温室効果ガス排出削減計画書及び実績報告書提出の手引き」を参照の上記入すること。

5

住所	〒822-8877 岐阜市〇〇町〇〇番地〇〇
部署名・担当者氏名	〇〇株式会社〇〇工場 環境対策課 〇〇
電話番号	055-222-2222
e-mail	o1234567@co.jp

「住所」：本社等の所在地
「氏名」：事業者名・代表取締役等の役職名・代表者名
※対象となった工場長等が提出する場合は、委任状を提出

規則第5条第1号（省エネ法管理指定工場等）、第4号（温対法報告対象事業者）のみ記載

報告書の内容に関する問い合わせ窓口の連絡先を記入

1 温室効果ガス削減計画実績報告書(別紙)の記載例

計画書の基準年度と同じ年度
計画書に記載の数値を記入

計画書の目標年度と同じ年度
計画書に記載の数値を記入

【別紙】

R7 実績報告書提出事業者 (工場・事業場)

1 前年度における温室効果ガスの排出の量

	基準年度		前年度		目標年度	
年度	令和	6年度	令和	7年度	令和	9年度
事業活動に伴う温室効果ガス排出量		4,000 t -CO ₂		3,960 t -CO ₂		3,893 t -CO ₂
補完的手段による削減量		0 t -CO ₂		0 t -CO ₂		13 t -CO ₂
温室効果ガス総合排出量		4,000 t -CO ₂		3,960 t -CO ₂		3,880 t -CO ₂

※基準年度及び目標年度の欄は、計画書から転記すること。

シート1-1、1-2に記載の内容が
自動で反映

2-1 温室効果ガス削減計画実績報告書(別紙)の記載例

計画書で記載された内容に対してのみ記載してください。

措置項目について該当する項目に○
※非該当の場合は、非該当に○

2-1 温室効果ガスの排出を抑制するために実施した措置（実施すべき措置）

評価結果

c

1

2

No.	措置項目	措置への対応状況【必須】（ア～ウのいずれかに○）			備考 2
		ア 実施済み	イ 未実施	ウ 非該当	
1	一般管理の実施	推進体制の整備	○		(P 4)
2		エネルギーの使用に関するデータ管理		○	(P 5)
3		計測及び記録		○	(P 6)
4		保守及び点検	○		(P 7)
5		燃料の選択		○	(P 8)
6	事務所等（工場以外）における設備の管理			○	(P 9)
合計 2		2	3	1	

※イに該当する場合は別紙理由書（任意様式）を添付してください。

※実施率(%) = (実施した措置) / (共通項目 + 当該事業者の該当項目) × 100

(実施した措置は2-2、2-3に記載した項目数を含む)

「評価結果」は自動で表示

カッコ内に記載のガイドブックの該当ページを確認し、ア～エに○

イに該当する場合は理由書（任意様式）を添付

2-2 温室効果ガス削減計画実績報告書(別紙)の記載例

「岐阜県事業活動環境配慮指針」で定める「計画的に取り組むべき対策」の項目のうち、実施した項目を記入
※運輸事業者は記載不要

2-1、2-2に記載していない項目について、実施済の項目を記入

2-2 温室効果ガスの排出を抑制するために実施した措置(計画的に取り組むべき対策)

計画的に取り組むべき対策(2つまで)	暖房室、暖房室等の暖房用電力をセンサーによる風量調整に変更することを実施する

2-3 温室効果ガスの排出を抑制するために実施した措置(事業者独自の取組み)

事業者独自の取組み(2つまで)	ぎふエコアクションへの賛同

3 温室効果ガス削減計画実績報告書(別紙)の記載例

計画書の基準年度と同じ年度
計画書に記載の数値を記入

計画書の目標年度と同じ年度
計画書に記載の数値を記入

3 目標の進捗状況

設定した目標	基準年度		前年度		目標年度	
	令和	6年度	令和	7年度	令和	9年度
温室効果ガス総合排出量		4,000 t-CO ₂		3,960 t-CO ₂		3,880 t-CO ₂
温室効果ガス総合排出量削減率			1.0 %	評価結果 B		4.0 %
温室効果ガス総合排出原単位			0.396 t-CO ₂ / (単位)		0.380 t-CO ₂ / (単位)	
温室効果ガス総合排出原単位削減率			1.0 %	評価結果 B		4.0 %

※ 排出原単位は、温室効果ガス総合排出量を、当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値等で除して得た値とすること。

※ 目標削減率は、次の方法で算定すること。目標削減率 = (A - B) / A × 100 (%)

A : 基準年度の総合排出量又は総合排出原単位 B : 目標年度の総合排出量又は総合排出原単位

※ 前年度の削減率は、次の方法で算定すること。削減率 = (A - C) / A × 100 (%)

A : 基準年度の総合排出量又は総合排出原単位 C : 前年度の総合排出量又は総合排出原単位

シート1-1、1-2に記載の内容が
自動で反映

4 温室効果ガス削減計画実績報告書(別紙)の記載例

計画書の基準年度と同じ年度
計画書に記載の数値を記入

シート1-1、1-2に
記載の内容が自動で反
映

計画書の目標年度と同じ年度
計画書に記載の数値を記入

4 エネルギー使用の状況

年度		基準年度			前年度 ¹			目標年度		
		令和 ⁶ 年度			令和 ⁷ 年度			令和 ⁹ 年度		
事業活動に伴うエネルギー使用量(原油換算値)【必須】		118,138			GJ			117,100		
再生可能エネルギーの使用量	燃料・熱									
	買電									
	自家発電									
再生可能エネルギー以外の非化石燃料の使用量	燃料・熱									
	買電	-	0	千kWh	-	0	千kWh	太陽光	1,000	千kWh
	自家発電	-	0	千kWh	-	-	千kWh	-	0	千kWh
水素エネルギーの使用量		0			0			0		

※再生可能エネルギーを利用している場合は、再生可能エネルギーの種別を選択し、その量を記入してください。

※水素エネルギーを利用している場合は、「水素エネルギーの使用量」を記載し、使用量の単位は事業者において設定した単位を記入してください。

5 温室効果ガス削減計画実績報告書(別紙)の記載例

2-1、2-2、2-3に記載していない先進的対策について、具体的な内容を記入

5 先進的対策の実施	SBI取得認証
------------	---------

※ 2-1～2-3に記載していない対策について、具体的な内容を記入してください。(複数記入可)

温室効果ガス総合排出量の削減率	1.0%
温室効果ガス総合排出原単位の削減率	1.0%
温室効果ガスの排出を抑制するために実施する措置	40%

※削減率の評価は以下のとおり

1年目	1.3%以上はA、0%～1.3%未満はB、0%未満はC
2年目	2.6%以上はA、0%～1.3%未満はB、0%未満はC
3年目	4%以上はA、0%～4%未満はB、0%未満はC

※措置の達成率※2が90%以上はA、50%～90%未満はB、50%未満はC

※1 評価結果として、A、B、Cのいずれかを記入してください。
※2 達成率(%)=(当該事業者が計画において実施する措置)/(共通項目+当該事業者の該当項目)×100
(実施する措置や該当項目は2-3に記載した項目数を含む)

2-1、2-2、2-3は自動で記入されます

(シート1-1) 温室効果ガス削減計画実績報告書の記載例

運輸事業者以外の事業者及び
該当する中小排出者
が記入すること

※運輸事業者はシート1-2

【シート1-1】事業活動に伴う温室効果ガス排出量とりまとめ表（工場・事業場）

1 前年度のエネルギー使用量及び販売した副生エネルギーの量			
		前年度	
		令和7（2025）年度	
エネルギーの種類		単位	使用量 （整数値）
燃 料	原油（コンデンセートを除く。）	kL	販売した副生エネ ルギーの量
	原油のうちコンデンセート（NGL）	kL	
	揮発油	kL	
	ナフサ	kL	
	ジェット燃料	kL	
	灯油	kL	
	軽油	kL	
	A重油	kL	
	B・C重油	kL	
	潤滑油	kL	
	石油アスファルト	t	
	石油コークス	t	
	石油ガス	液化石油ガス（LPG）	t
		石油系炭化水素ガス	千m ³
	可燃性天 然ガス	液化天然ガス（LNG）	t
		その他可燃性天然ガス	千m ³
	石炭	原料炭	輸入原料炭
			コークス用原料炭
			吹込用原料炭
		一般炭	輸入一般炭
			国産一般炭
			輸入無煙炭
		石炭コークス	t
		コールタール	t
		コークス炉ガス	千m ³
		高炉ガス	千m ³
		発電用高炉ガス	千m ³
		転炉ガス	千m ³
	その他の 化石燃料	都市ガス ※ガス事業者ごとの係数が 判明している場合はその数 値を入力してください。	千m ³
		その他（ ） ※種類、単位、単位発熱量 を入力してください	単位発熱量⇒

「電気」に関する電力排出係数はシート1-1の枠外の数値を変更し記載

電気の種類				使用量（千kWh） ・種別		販売した副生エネルギーの量
買電	系統電気	自己託送以外	電気事業者からの買電	化石分		
				非化石分		
			オフサイトPPA	非化石分		
		自己託送	非燃料由来の非化石電気			
			上記以外	化石分		
				非化石分		
	自営線（他事業者からの供給）	非燃料由来の非化石電気				
		上記以外	化石分			
			非化石分			
	自家発電	直接仕様・自営線（自社内の供給含む）		非燃料由来の非化石電気（オンサイトPPA含む）		
上記以外		※投入した燃料・非化石燃料・熱として計上する				
小計				千kWh	0	0
合計				GJ	0	0
原油換算エネルギー使用量				kL	0	
エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素				t -CO ₂	0	
※使用量は整数値で記入してください。 ※電気のうち、非化石電気の種別については、プルダウンで選択してください。 （選択肢：太陽光、風力、水力、地熱、バイオマス、廃棄物由来、その他）						
＜備考欄＞※非化石分（電気事業者からの買電等）の使用量がある場合、CO2フリー電力の名称を記載すること。						

原油換算エネルギーは自動で表示

二酸化炭素の量は自動で表示

2 事業活動に伴う温室効果ガス排出量			
区分	前年度		備考
	令和	7年度	
		(2025)	
①エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素	0	t -CO ₂	
②エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素以外の二酸化炭素		t -CO ₂	
③メタン		t -CO ₂	
④一酸化二窒素		t -CO ₂	
⑤ハイドロフルオロカーボン		t -CO ₂	
⑥パーフルオロカーボン		t -CO ₂	
⑦六ふっ化硫黄		t -CO ₂	
⑧三ふっ化窒素		t -CO ₂	
⑨エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素（発電所又は熱供給事業の用に供する熱供給施設が設置されている事業者のみ）		t -CO ₂	※⑨の内訳（違対 表と統一）
⑩廃棄物の焼却若しくは製品の製造の用途への使用又は廃棄物燃料の使用に伴って発生する二酸化炭素		t -CO ₂	※⑩の外訳（違対 表と統一）
⑪事業活動に伴う温室効果ガス排出量（①～⑧+⑩の合計）	0	t -CO ₂	

(シート1-2) 温室効果ガス削減計画実績報告書の記載例(運輸の場合)

規則第5条第3号イ:トラック事業者
規則第5条第3号ロ:バス事業者
規則第5条第3号ハ:タクシー事業者
及び該当する中小排出事業者が記入

原油換算エネルギーは自動で表示
※電気について、排出係数が異なる場合は枠外の欄に入力する等により対応する

二酸化炭素の量は自動で表示

【シート1-2】事業活動に伴う温室効果ガス排出量とりまとめ表(運輸)			
1 前年度のエネルギー使用量及び販売した副生エネルギーの量			
		前年度	
		令和	7
			(2025)
エネルギーの種類		単位	使用量
揮発油		kL	
軽油		kL	
液化石油ガス(LPG)		t	
都市ガス(CNGを含む)		千m ³	
その他	(電気)		
合計		GJ	0
原油換算エネルギー使用量		kL	0
エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素		t-CO ₂	0
<備考欄>			

(シート2) 温室効果ガス削減計画実績報告書の記載例

【シート2】全年度における補完的手段による削減量とりまとめ表				
1 前年度における森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用等補完的手段による削減量				
区分	前年度	(令和7年度)	備考	
		(2025)		
森林の保全及び整備				
(岐阜県地球環境の保全のための森林づくり条例に基づき県が認定した吸収量)		t -CO ₂		
再生可能エネルギー (他への供給分)	0.0	t -CO ₂		
グリーン電力の購入		t -CO ₂		
G-クレジット購入量		t -CO ₂		
国内クレジット購入量		t -CO ₂		
J-クレジット購入量 (J-VER含む)		t -CO ₂		
その他オフセットする量		t -CO ₂		
補完的手段による削減量合計	0.0	t -CO ₂		
※その他オフセットする量がある場合は、備考欄にその名称を記入してください。				

取得したクレジットの番号などがある場合は「備考」に記入する

(シート3、4) 温室効果ガス削減計画実績報告書の記載例

温室効果ガス総合排出原単位を算出する際に使用した指標を記入

【シート3】 目標②温室効果ガス総合排出原単位の算出根拠

温室効果ガスの排出量と密接な関係を持つ値												
年度	基準年度				前年度				目標年度			
	令和6年度				令和7年度				令和9年度			
	(2024)年度				(2025)				(2027)年度			
密接な関係を持つ値 (単位)	(単位)				(単位)				(単位)			
事業活動に伴う温室効果ガス 排出原単位	#DIV/0!				#DIV/0!				#DIV/0!			
	t -CO ₂	/			t -CO ₂	/			t -CO ₂	/		
温室効果ガス総合排出原単位	#DIV/0!				#DIV/0!				#DIV/0!			
	t -CO ₂	/			t -CO ₂	/			t -CO ₂	/		
温室効果ガス排出量と密接な 関係を持つ値を複数設定した 場合の設定方法												

※ 値の名称、基準年度の数値・単位、目標年度の数値・単位、複数設定した場合の設定方法については計画書から転記してください。

※ 原単位は小数点以下4桁目を四捨五入してください。密接な関係を持つ値については、任意の桁数としてください。

【シート4】 事業の状況（店舗数又は自動車の台数）

岐阜県地球温暖化防止及び気候変動適応基本条例施行規則第5条第2号イに該当する者	【24時間営業の店舗数／全体の店舗数】				
	店舗	/		店舗	
岐阜県地球温暖化防止及び気候変動適応基本条例施行規則第5条第2号ロに該当する者	【24時間営業の店舗数／全体の店舗数】				
	店舗	/		店舗	
岐阜県地球温暖化防止及び気候変動適応規則第5条第3号イに該当する者	【トラックの台数】				
	台				
岐阜県地球温暖化防止及び気候変動適応基本条例施行規則第5条第3号ロに該当する者	【バスの台数】				
	台				
岐阜県地球温暖化防止及び気候変動適応基本条例施行規則第5条第3号ハに該当する者	【タクシーの台数】				
	台				